

お客様各位

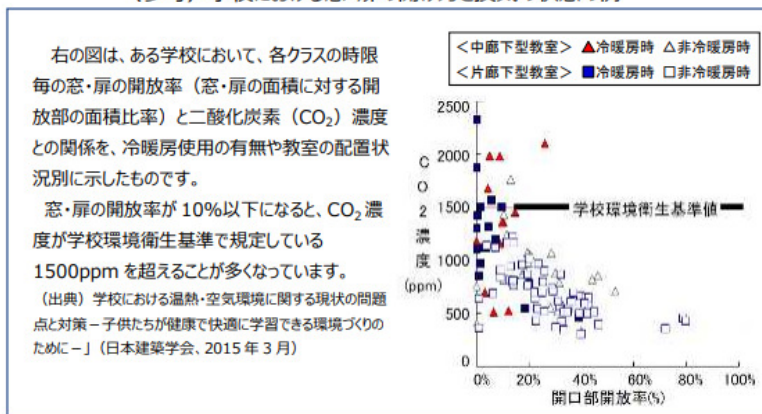
コロナ対策・インフルエンザ対策としての CO2・湿度 モニタリングのご提案

～ヴァイサラGMW90 室内型CO2・湿度・温度変換器は、正確なCO2・湿度管理を可能にします～

CO2（コロナ換気対策用）

学校環境衛生基準として、CO2濃度1500ppmに定められています

(参考) 学校における窓・扉の開け方と換気の状態の例



新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」2020.9.3 Ver.4より抜粋

一般的なCO2センサーの課題（自動校正方式）

- ・初期点検作業が必要で、購入後すぐに使用できない。
- ・環境によっては短期間で計測値ズレが発生し、正確な換気を連続して行うには 頻繁な校正作業が必要

ヴァイサラGMW90の特長

- ・面倒な初期点検作業不要
- ・優れた長期安定性（室内における典型値）

CO₂: 5年で±75ppm以内

湿度: 5年で±5%以内

- ・校正証明書付き
- ・標準価格 90,000円（ACアダプター付き）

GMW90 室内型CO2・湿度・温度変換器



湿度（インフルエンザ対策用）

インフルエンザ対策の以下ガイドラインに基づいた正確な湿度管理が可能です。

インフルエンザ対策

Q.9-3) 適度な湿度の保持

空気が乾燥すると、気道粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。特に乾燥しやすい室内では、加湿器などを使って適切な湿度（50～60%）を保つことも効果的です。

厚生労働省【インフルエンザQ&Aより】

お問い合わせ先：

九州リオン株式会社 本社

〒812-0039 福岡市博多区冷泉町5番18号

TEL：092-281-5366